

茨城工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	技術英語AI	
科目基礎情報							
科目番号	0008			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	専攻科 産業技術システムデザイン工学専攻 情報工学コース			対象学年	専2		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	プリントを配布する。						
担当教員	松崎 周一						
到達目標							
1. 情報・電気・電子工学に関連する英語文献を読み、理解できること。 2. 英語の技術論文を書くための基礎知識を一通り習得すること。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	情報・電気・電子工学に関連する英語文献を読み、理解している。			情報・電気・電子工学に関連する英語文献を読むことができる。		情報・電気・電子工学に関連する英語文献を読むことができない。	
評価項目2	英語の技術論文を書くための基礎知識を一通り習得し論文作成ができる。			英語の技術論文を書くための基礎知識を一通り習得している。		英語の技術論文を書くための基礎知識を一通り習得していない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育目標 (F) (リ)							
教育方法等							
概要	英語技術論文の読み書きに必要な英語力を養うとともに、文書作成ソフトを使った英語技術論文の書き方を学ぶ。						
授業の進め方・方法	現在の科学技術論文や学術的な情報はほとんどが英語で発表されており、英語論文を読み書きすることが学習や研究活動の中で求められます。まずは本講義で取り上げる英文を憶えるくらい何度も読み直して理解し、自分のものにしてください。次の講義内容についてプリントを毎回配布するので予習すること。また、講義ノートや例題を見直し復習すること。						
注意点							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	Introduction (1)		General principles of technical reading/writing		
		2週	Reading a technical paper (1)		General structure of research papers		
		3週	Reading a technical paper (2)		Searching a journal paper, Title and Abstract		
		4週	Reading a technical paper (3)		Introduction		
		5週	Reading a technical paper (4)		Materials and Methods, Figures and Tables		
		6週	Reading a technical paper (5)		Results, Discussion and Conclusion		
		7週	Preparing a technical paper using word processors (1)		Word-processing software, General format and style of technical papers		
		8週	Preparing a technical paper using word processors (2)		How to create Figures, Tables and References		
	4thQ	9週	Preparing a technical paper using word processors (3)		Self-editing and submitting research paper		
		10週	Writing a technical paper(1)		Title and Introduction		
		11週	Writing a technical paper(2)		Materials and Methods		
		12週	Writing a technical paper(3)		Results and Discussion		
		13週	Writing a technical paper(4)		Conclusion, Figures and Tables		
		14週	Writing a technical paper(5)		Abstract and References		
		15週	(Final exam)				
		16週	Summary				
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	課題	合計
総合評価割合	60	0	0	0	0	40	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	60	0	0	0	0	40	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0